

今月のおもな記事

- 沖縄支援連帯行動(1面)
- 共同組織強化月間(2面)
- 福島支援委員会学習企画(2面)
- 看護をよくする会全国総会(3面)
- 特集・行きつけグルメ(4面)



長野県民医連

長野県民主医療機関連合会
2017年9月25日 第320号

事務局
〒390-0803 松本市元町2-9-11 民医連会館2F
☎0263-36-1390 FAX 0263-33-1229
Eメール kikanshi@n-mr.com
URL <http://www.mintyo.or.jp/min-iren>
[月1回25日発行 定価100円・加盟院所職員は会費に含む]

不屈のたたかいに連帯しよう 県連看護部が辺野古支援へ

全日本民医連は、「沖縄民医連2017平和を守るたたかい」に連帯する全国支援をすすめています。県連看護部は、先ず自分たちが率先して参加し県連内の看護部に広めようと、辺野古基地建設反対座り込み行動に参加することを決めました。9月13日の医療支援に2人、14日の民医連統一行動に4人が参加しました。

「負けてたまるか!!」に貫かれたゲート前

まさにそこは戦場だった。国家権力と民意がぶつかっていた。「違法工事はやめろ!」と怒号が響く中、機動隊や、沖縄県警によって排除されていく反対行動をしている同志の姿は、「負けてたまるか!!」という強い意志に貫かれ、止むことはなかった。「どうか怪我をしないで」と祈る思いで見守った。連日、医療班として参加されている大先輩に「要請にこたえてくれたのは民医連だけ。ありがとね」と言われ、たった1日が申し訳なかった。



その場にいることが大事

台風接近のためか、参加者はいつもより少なめの100人くらいでした。幸いにもこの日は医療活動をする事なく、反対行動する地元の方々の活動を見守るだけでしたが、その場にいることが、とても意味を持つ大事な事ではないかと思いました。ダンプカーがキャンプシュワブのゲートを出入りする時の雰囲気は緊張感が漂います。このピリリとした雰囲気、光景は現地では分からないことだと実感しました。ぜひ若い人たちにも行ってほしいと思います。



「沖縄タイムス」に紹介される

タペストリーで「平和の実現」訴え

私達4人は台風18号が来ている中、辺野古の米軍キャンプ・シュワブゲート前で、「新基地建設反対」の座り込み行動に参加した。ゲート前は、警備会社アルソックの職員が一行に立ちはだかり、ビデオやカメラを持った機動隊の異様な雰囲気の中、民医連20人と沖縄の方の計120人が、「新基地建設絶対反対!」と大きな声でシュプレヒコールをした。長野から持参したタペストリーで「平和の実現」を訴え、翌日の沖縄タイムスにも掲載された。



沖縄県警に排除される市民



6人の参加者

基地前で 週4日座り込むオバア

辺野古基地移設反対派のテント村に着いた時、基地の中から双眼鏡でこちらをうかがう黒ずくめの姿に緊張を覚えたが、間もなく台風の影響でトラックの搬入がないことが分かり座り込みは中止になった。けれど120人ほどの市民は誰一人帰ろうとはしなかった。思いを語り、三線に合わせて歌い、踊り、シュプレヒコールが起こる。千葉から移住し2年間毎日通っている男性、週4日基地の前で座り込み全基地撤去を望むオバアがいた。当初とは違う形ではあったが貴重な体験をさせていただいた。



忘れられない「日本は米軍の軍事植民地」の言葉

「日本は米国の軍事植民地だ」ということが、沖縄では実感できますが、本土では実感できません」という一言が忘れられません。「機動隊に強制排除され、つらいことも多いけれど、きれいな海を守るために基地がなくなるまで活動を続ける」とのこと。

強風の中、雨の中でも、活動されている現地沖縄の方たちの真摯な思いに触れることができました。



た。今後も活動に参加し、応援していきたいです。

「不屈」の記録は1000日を超える



平和憲法守る私の声 ④1

NO WAR! 小山 奈緒

在宅みの事務局長



中学になる娘の夏休みの課題に戦争体験を聞き新聞を書くというものがありました。私の祖父はすでに亡くなっていたため、以前県連の機関紙にも体験を語ってくれた小松百子さんにお願ひしました。

小松さんはちょうど高校生くらいの時に戦争真っ只中で、学校には行けず飛行機の部品を作るため工場に行っていたそうです。同級生が何人か兵隊として戦地へ行き、戦死した方もいてそれを聞いた娘と友人は「友達が戦争に行くなんて絶対嫌だよね。」「行っちゃだめだよ、って止めるよ」と話していました。

私の父は教員でした。二度と教え子を戦地へ送らないという立場で平和活動もしていました。父の周りの大人も同じように平和を願ひ教育現場が歪められないよう運動していました。

8月29日の朝。Ｊアラートが町に響いた時、私は娘に平和を繋ぐことができなかったとショックを受けました。もしかしたら娘は戦争を体験するかも知れない。友達が戦地に行くかもしれない。そんな日本になってしまったんだと実感しました。『この世界の片隅で』のように戦争がジワリジワリと生活に浸透していくような…。最近では安倍政権のもと平和を守るための戦争は仕方ないという風潮になっているように感じます。

戦後72年、日本がどの国とも戦争をしなかったのはなぜでしょうか。憲法9条があったから？被爆国だから？私は戦後72年ひたすらに平和を守るため運動していた人たちがいたからだだと思います。

私も父や母や周りにいた大人たちのように平和運動を仲間と共にあきらめず、へこたれず、頑張りたいと思います。もう無関心ではいられません。無関心のふりもできません。いよいよ正念場です。

子どもたちが戦争を知らずに生きていける世の中を願って…。



9月9日〜10日、長野県では12年ぶり2回目の総会とセミナーが長野市で開かれました。19都道府県から

「いのちに向き合い平和を守る看護」をテーマに第31回看護をよくする会全国連絡会総会・セミナーを開催

支援者としてのスキルを学ぶ「では、記憶がない」という障害に思いを寄せその方の生活歴をベースに、私たち関わる者自身も患者利用者にどうは環境の一部であることを考えながらケアをするのが大事であるということ、「満蒙開拓に学ぶ真実を見抜く力」では、国策だった満蒙開拓では、行商人送り出した人それぞれの苦しみがあり、満州事変などの出来事は学校で習うことがあっても満蒙開拓について知らない人も多く改めて戦争の悲惨さを実感する学びとなりました。

国民の立場に立った保健医療を追求し、看護の質的向上を図ることを目的とする「看護をよくする会」は、普段は各県ごとに活動しているので、総会では活動交流や学習をします。医療看護介護をめぐる情勢や准看護師制度、特定行為についてなどの他、よくする会代表委員からの問題提起「看護師が患者家族になって見た看護の今」患者の為のいい看護ってなんだろ」を受けて意見交換をしました。

病院施設地域と活動する場は連通も十分とはいえない体制の中で看護職は奮闘しており、どの県も仲間を増やしていくことが課題となっています。



共同組織拡大月間5000人の仲間増やし、学び知らせる活動を強めよう！

今年の月間では、憲法9条を守り抜く「いのち人権を守る社会保障解体を許さない大運動」の認識を共有しながら、①学び知らせ行動②共同組織を強く大きくしようのつを中心として取り組むことを呼びかけています。

安倍首相は危険な内容を隠しても改憲を進めようとしています。また、医療在宅医療介護難民の深刻化が進んでいる。この月間を成功させるためには幹部が責任を持ち、担当



長野医療生協でのスタート集会

連絡会別拡大目標数		
長野	東信	中信
2400	560	500
諏訪	上伊那	飯伊
300	960	780

切開 肺がん末期で、家で家族と過ごしたいという強い希望で退院された患者さんを研修医と一緒に往診しました▼自宅アパート前には、使い古され用済みとなった家具が複数放置されていました。玄関には靴が積み上げられ、脱いだ靴を置く余裕はありません。触れば崩れそうに物が積み上がった食堂兼居間の狭い空間を通り、6畳の居室へ。室温は30度近く。物のあふれる部屋の片隅で、患者さんは穏やかな顔で迎えてくれました。物腰・話し方・よく来てくれたと感謝の言葉から、優しい性格だとわかりました▼患者さんの優しさと住環境の落差に戸惑いながら研修医が診察、私が状況を聞きます。内縁の夫として妻とその娘の生活を支えた15年。仕事で不在でしたが、つましい「3人の家族」の歴史に満足していることが伝わってきます▼生活と医療費は妻と娘の少ない収入で賄っています。近年の日本の労働雇用環境では、往診に同席できないほど忙しく働いても、十分な収入は期待できません▼やりきれない気持ちの元元に、日本の政治経済と社会保障の実態があります。「国の在り方」を変えないと医療人の心も優れません。研修医を往診に連れてきてよかった

あずみの里裁判・証人調べ続く証人として出廷して

8月21日私は弁護側証人として裁判所で証言しました。検査官がとても横柄で、被疑者扱いのようでした。検察は警察調書を元に尋問してきました。私は警察での取り調べの時は利用者がさんが窒息したと認識してました。けれど当時の記録を見て調べて再現実とした結果、事故当時の記憶とその前後の記憶を区別することができ、窒息の記憶は間違っていたと証言しました。

温かな介護を受け、静かに看取られていく、そのお手伝いを私達にさせていたたいです。現場が萎縮してしまえば、良い介護はできません。利用者さんの「ありがとう」は私たちの勇気になります。利用者さんたちのためにも、この裁判は負けられません。支援をよろしくお願いします。(9月11日の裁判支援集会での発言より)



今年の全国ジャンボリー(JB)は9月24日から26日に、福島で開催されます。今回の学習会にもJB委員や全国JBに参加予定の多くの青年職員が参加しました。原発事故は福島だけの問題ではありません。福島と福島で暮らす人たちの「今」を肌で感じ、長野にいる私たちができることすべきことを考えていきたいと思います。

2分で読めるミニ学習

憲法を変える最終決定は国民投票で聞きました。が、どういう仕組みなのでしょう？

安倍首相は憲法9条の1項、2項はそのままだとして、3項に自衛隊を書き加えるとしています。これが現実になれば、戦力不保持の2項は空文化し、海外での武力行使に歯止めがからなくなり、発足以来海外で一人も殺さず、殺されることのない自衛隊の性格を根本から変え、9条全体が無効になることになります。

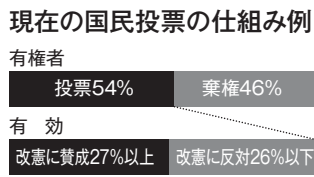
憲法改正には最終的に国民投票が必要となります。国民投票は何時でしょうか。

① 国民の提案 国会議員により改憲案が提案され、衆議院・参議院それぞれの本会議で3分の2以上の賛成で可決され、国会が憲法改定の発議を行う、国民に提案したものと

② 国民の承認 国民投票には最低投票率の定めがなく、改憲案への賛成の投票数が投票総数の2分の1を超えれば国民の承認があったものとされます。この過半数という数値は投票率に対しての過半数であり、有権者数に対してではありません。

たとえば2016年7月に行われた参議院選挙の場合、投票率が約54%、約46%が投票していません。通常の選挙と同じでこの46%の投票しなかった人の分は無効になり、対して過半数有権者の4人に1人の同意で改憲が成立してしまいます。

今は、必要のない改憲発議を国会でさせないことが何よりも重要です。憲法について学習を深め、危険性を広く知らせ、9条改憲を許さないために行動しましょう。



これで改憲って (● □ ●) !!

東 南 西 北

近所さんとふれあおう！



64列CTを導入
諏訪共立病院では、8月29日より64列のCT装置が導入されました。以前の8列に比べ、撮影時間の短縮、被曝線量の低減など、患者さんにより優しい装置となっています。また画像の鮮鋭さに加え、肺気腫・体脂肪解析の機能を搭載し、詳細な情報提供が可能となりました。この装置を駆使し、他院所に引けを取らない検査を実施していきます。

諏訪

中 信



接遇研修会を開催
東信医療生協では、9月16日銀行の研修担当者をお招き接遇研修会を開催、約30人が参加し、①挨拶②言葉遣い③電話対応などの講習を受けました。挨拶は世界共の相手への最高の敬意表現「言葉遣いは心遣い」組織の代表であることを頭に入れて電話をしましょう。と、普段から気をつけたいと思っ指導がいくつもありました。

東 信



上 伊 那

安倍改憲にだまされないうぞ！



楽しい！病院探検隊
健和病院の病院探検隊は、今年5回目。子ども24人、保護者11人が参加しました。楽しい見学や子どもたちを見守る、今までの怖いと思っていた検査も身近に感じてもらえるようになったのではないかと感じています。医療やその仕事にも興味を持ってもらい、将来の仕事をする上での1つの選択肢が増えてくれたらいいですね。

飯 伊

東 南 西 北

夏疲れを吹き飛ばそう!

何度行っても
おいしさテッパン!

行きつけ グルメ

猛暑と長雨の夏のせいか、
いまいち体調がすぐれないという声が
聞かれます。そんなときは、
おいしいもので
体の中から元気にしませんか?
県連の仲間の行きつけの店、
おすすめのメニューを
紹介してもらいました。



すし屋居酒屋「十べえ」

(松本市蟻ヶ崎)

居酒屋なのに本格的なお寿司が食べられて、
手羽先や串カツなどメニューも豊富!!しかも美
味い!!!1杯目のドリンク100円はさらに嬉しい。
私のお勧めは何といってもサバロールです!!

イタリアンレストラン トワサンク (長野市若槻東条)



ふんわりとろけるパンケーキが
評判のお店。頑張った自分へのご
褒美に食べて幸せな気分になれま
す。カロリーが気になる私は、バナナ
とクルミのパンケーキです。

ゆたか (塩尻市大門並木町)

馬肉ステーキ!! (略して馬テキ) 初
めて食べた時はお肉の軟らかさに驚
きました。馬刺しや海鮮丼も人気メ
ニューです。職場の食事会でも利用
させてもらっています。



deco-cafe (長野市西和田)

お店の雰囲気もおしゃれで素敵で
す。タイカレーは特に絶品で、季節に応
じてお野菜が変わってくるので、いつ
行っても楽しめます。写真は今年の冬に
行った時のものです。



角平寿司 (諏訪市高島)

諏訪市湖南の角平寿司は、
来年で開店30周年を迎えます。
まるで実家に帰ってきたよう
な、ほっとする店…。寿司を
つまみに、お酒を1杯、2
杯。刺身、大きなカマ焼きも
お勧め。



ラーメンはっちゃき (上田市中之条)

ラーメン屋なのに、地元
では「唐揚げ定食」が好評。ボリューム感があり、唐揚げ好きには
おススメです。(写真はライス大盛)

engawa かふえ食堂 (岡谷市湖畔)

ウッド調の室内、オープンデッキがおしゃれな
外観。パスタが主流ですが週替わりメニューのラ
ンチを選べます。介護福祉施設が母体なので、火
曜日は要介護のおばあちゃま達が「ぐらんまんま
カフェ」をやっています。

有報堂 (伊那市西箕輪)

僕のおススメは野菜ビビンバ
丼! 全メニューが無添加の地元
産、お米は炊く直前に五分づき
で精米するなど健康へのこだ
わりがポイントです。ペチカを
眺めながら癒しのひと時を皆様
もどうぞ♪



徳山 (飯田市中央通り)

焼肉店舗数が対人口比で日本一。コンビニよりも焼肉店が
多い飯田市。焼肉をこよなく愛する飯田市民に愛される老舗
の名店=『徳山』。もくもくと立ちのぼる煙のなか、額に汗し
て肉を頬張るのだ。

グッドライフカフェ (飯田市上郷飯沼)

アメリカ人のボビーさんが作る
ピザは、絶品!この日は、おスス
メのマルゲリータをオーダー。飯
田にお越しの際は、是非!



焼やき蔵人 (伊那市荒井)

「いなっせ」前にあるホルモン
屋。サガリ・その他ホルモン全般も
おいしいですが特に牛ホルモン (小腸) が絶品!ビールにとて
も合います。最高です。飲みすぎ注意です。